

各 位

2024年12月20日
株式会社リットーミュージック

人気 YouTuber ヨメトオレの初著書『ゆる〜く始める充実ギター・ライフ』が発売 趣味としてギターを始めたい“非本格派”にいろいろな楽しみ方を伝授！



インプレスグループで音楽関連のメディア事業を手掛ける株式会社リットーミュージック（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：松本大輔）は、『ゆる〜く始める充実ギター・ライフ』を、2024年12月20日に発売します。

“非本格派”のあなたに贈る、趣味としてギターを長く続ける秘訣

カバー演奏動画やギター関連コンテンツで人気の夫婦 YouTuber = ヨメトオレが、初の著書となる『ゆる〜く始める充実ギター・ライフ』を発売。

本書は、プロを目指すわけではなく軽い"趣味として"ギターを始めたい、という人のために、プロではない"ギター好き"代表として、ヨメトオレのふたりが"ギターの楽しみ方"を教えてくれる1冊です。

“ギターの選び方は見た目が好きかどうか重要”、“ビビッときたら通販でギターを買っちゃってもいいじゃん！”など、プロ・ギタリストや講師ではないからこそ、自然体なギターとの付き合い方を教えてくれます。



もちろん、ギターを始めるために必要なステップ、おすすめの練習方法などにも触れつつ、ギター好きたちの輪に入るために知っておくと良い知識なども、浅く広く、彼らの経験を交えながら“非プロ”目線でライトに解説。

また、バンドやセッションなどさまざまな経験をしてきた Marco と、ソロ・ギター・スタイルをひとりで探究してきたヨメちゃんという正反対のふたりが、多様な“ギター・ライフの楽しみ方”を紹介。彼らの主戦場である“SNS での活動”についても、タメになるアドバイスをしてくれます。さらに、ヨメトオレのファンに向けて、ふたりの全アコギ・コレクションなども収録。

SNSに動画をアップしてみる

ヨメトオレの初期の頃もスマホで動画を撮ってたよね



動画をアップする目的

- ☑ さあヨメちゃん、SNSで動画をアップしてみたい人はいらっしゃる？
- ☑ スマホがあればできる！
- ☑ それがやっぱり、すごいよね。もう今は本当にお手軽にアップできるから。
- ☑ ヨメトオレの初期の頃もスマホで動画を撮ってたよね。で、それをそのままYouTubeにアップしてたり。当時は、スマホもスタンドに立てずに、ティッシュの箱だったりペットボトルに立てかけて撮影してたなあ。
- ☑ しかもそのときにオレが使ってたスマホなんて、当時の最新機種より3〜4世代も前の機種だったんだよ。“電話ができればいいから”とか言ってる、超古い携帯を使ってたから(笑)。
- ☑ わー、そだったね！ 懐かしい(笑)。
- ☑ でも、そんな古い機種でも動画撮ってアップできていたからね。つまり、SNSに動画をアップしたいなら、どういふ道具を使って撮るかとかじゃなくて、何を撮るのか

なんだよ。

- ☑ 本当にそっちだよ、重要なのは。
- ☑ “これを撮りたい”っていう目的が明確にあると、そこから“こういう機材があったらいいかも”っていうものが出てくるかもしれない。もちろん、動画のクオリティを極めたい、レコーディングの技術を上げるためのチャレンジみたいなのも素晴らしいし、逆に何の目的もなく友達と盛り上がるためにSNSに動画をあげるっていうのも楽しいよね。ただ、SNSって不特定多数に対するアプローチでもあって、もし再生数や反応を求めて動画をアップするなら、やっぱり何を撮ってほしいか、何を聴いてほしいかなんだよ。そういうときに、ただ“SNSに動画をアップしてみたい”っていうだけで、ちょっと厳しいかもしれない。
- ☑ たしかに、反応を獲得するためには、目的は大事だよな。

☑ これはね、オレに実体験があるんだよ。っていうのも、オレが初めてYouTubeに動画を投稿したときって、まさに“SNSに動画を投稿したい”っていうだけだったのよ。

初期の失敗と成功体験

- ☑ 最初の動画投稿っていつ頃だったの？
- ☑ 忘れもしない、2009年。“YouTubeっていうサイトがあるよ”って誰かに教えてもらったんだよな。で、YouTubeのページにいったら、“アップロード”っていうボタンがあるんだよ。そしたら、“アップロード”っていうボタンを押して、そこに動画をアップしてやったらもう配信されるの？”って思ってた。それを確認してみたんだけど、
- ☑ あはは(笑)。
- ☑ それで、とりあえず適当な動画を撮って、それを“アップロード”してやっただ

どう撮るのかじゃなくて、何を撮るのかなんだよな



ま ずは彼らと関係の深い、ヘッドウェイのギターの第一弾に紹介。本誌はヨメちゃんの名前をギターで一般的にCOO(コオ)と呼ぶことと、呼ばれる形にちなみ、“HF”シリーズを採用したモデルだ。“原研”の名の通り、ボディのサイドとブリク材に桜の木を使用している。

ヨメちゃんの代名詞的な1本



ヨメちゃん初のオリジナル・モデル



左 写真のモデルをベースにデザインされた。ヨメちゃんのオリジナルギターを制作。同じ“HF”シリーズではあるが、少しボディの大きさを落としている。また、ボディを桜の木材が採用されているのもポイントのひとつだ。

ヨメちゃんの別名“神楽”の名を冠した1本で、銀座にアソビとしてMaracaから贈られた経験がある。ヘッドのスケールとギターの音が合ったモデルで、サウンドにも大きな影響する。ボディ板を特殊な樹脂カッティングもヨメちゃん専用デザインされている。

この世に1本だけのギター



新シリーズ「出来立てほやほやのシンネチャイ」モデル



シンネチャイモデルの第二弾。形や色柄のインレイ(はめ込み)の装飾。こちらはHF-TSUKIMIYOZAKURAと同様に、カラリングは左写真のモデルを踏襲。なお、写真ではわからないが、Kagura Customのボディはカラーフィニッシュで、本漆は白く塗装されている。

■書誌情報

書名：ゆる〜く始める充実ギター・ライフ

著者：ヨメトオレ

定価：2,420円(本体2,200円+税10%)

発売：2024年12月20日

発行：リットーミュージック

商品情報ページ <https://www.rittor-music.co.jp/product/detail/3124363001/>

CONTENTS

Prologue ギターを始めてよかったこと

Chapter 1 ギターを始めよう

- Chapter 2 練習方法について
- Chapter 3 メンテナンスや保管方法
- Chapter 4 ギタリストの会話を理解するために
- Chapter 5 ギタリスト人生の楽しみ方
- Chapter 6 初心者みんなに知っておいてほしいこと
- Chapter 7 "ゆるく、長く"楽しむために
- Column ヨメトオレ全アコギコレクション、ほか

PROFILE

ヨメトオレ (Marco、ヨメちゃん)

岐阜県飛騨地域在住の YouTuber で、夫婦ともにギタリスト。ヨメちゃんは押尾コータローに憧れてアコースティック・ギターを始め、エレキ一筋だった Marco もその演奏を観て衝撃を受けアコギを猛特訓。その後結婚。チャンネル登録者数 40 万超の"ヨメトオレ【音】"では、ギター・デュオでのカバー動画やギター関連のさまざまな動画を日々更新中。さらに日常系動画チャンネルの"ヨメちゃんねる【トノヒメ】"も登録者 50 万超。

ヨメトオレ【音】：https://www.youtube.com/@Yometoore_Music

ヨメちゃんねる【トノヒメ】：<https://www.youtube.com/@YomeChang-nel-TonoHime>

ヨメトオレ【笑】：<https://www.youtube.com/@Yometoore-Show>

【株式会社リットーミュージック】<https://www.rittor-music.co.jp/>

『ギター・マガジン』『サウンド&レコーディング・マガジン』等の楽器演奏や音楽制作を行うプレイヤー&クリエイター向け専門雑誌、楽器教則本等の出版に加え、電子出版、映像・音源の配信等、音楽関連のメディア&コンテンツ事業を展開しています。新しく誕生した多目的スペース「御茶ノ水 RITTOR BASE」の運営のほか、国内最大級の楽器マーケットプレイス『デジマート』やTシャツのオンデマンド販売サイト『T-OD』等の Web サービスも人気です。

【インプレスグループ】<https://www.impressholdings.com/>

株式会社インプレスホールディングス（本社：東京都千代田区、代表取締役：松本大輔、証券コード：東証スタンダード市場 9479）を持株会社とするメディアグループ。「IT」「音楽」「デザイン」「山岳・自然」「航空・鉄道」「モバイルサービス」「学術・理工学」を主要テーマに専門性の高いメディア&サービスおよびソリューション事業を展開しています。さらに、コンテンツビジネスのプラットフォーム開発・運営も手がけています。

以上

【本件に関するお問合せ先】

株式会社リットーミュージック 広報担当

E-mail: pr@rittor-music.co.jp